

パブリックコメント実施結果について

実施期間:9月1日~9月30日

国土交通省 東北地方整備局

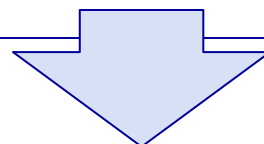
平成 21年 11月 27日

パブリックコメント実施結果

ハガキとウェブ合わせて**180通**の意見が寄せられた。

以下の方法でパブリックコメントの募集を周知し、実施した。

- 記者発表(投げ込み)による新聞掲載
- ホームページでの案内
- 広報誌への掲載(能代市、北秋田市、大館市)
- ハガキ付きパンフレットの設置(約1500部配布)
- イベント等での案内



意見は以下のとおり寄せられました。

ハガキ	123通
イベント開催など	47通
ウェブアンケート	10通
合 計	180通



実 施 状 況

○新聞掲載

地元紙5社が
意見募集の記者発表を取り上げた。



省 計画変更で意見募集
交 米代川水系
河川整備 19年9月水害受け改訂
 国土交通省は、19年水害を受け、米代川水系の河川整備計画を改訂し、19年9月の国土交通省の記者発表で公表した。改訂後の計画は、19年10月1日施行される。米代川水系の河川整備計画は、19年9月の国土交通省の記者発表で公表された。改訂後の計画は、19年10月1日施行される。米代川水系の河川整備計画は、19年9月の国土交通省の記者発表で公表された。改訂後の計画は、19年10月1日施行される。

「米代川づくり」に意見を

能代 整備計画変更の素案
 国土交通省は、19年水害を受け、米代川水系の河川整備計画を改訂し、19年9月の国土交通省の記者発表で公表した。改訂後の計画は、19年10月1日施行される。米代川水系の河川整備計画は、19年9月の国土交通省の記者発表で公表された。改訂後の計画は、19年10月1日施行される。

川づくり」に意見募集

能代河川国道事務所 的に示す計画。
 能代河川国道事務所は、14年4月に米代川水系河川整備計画を策定し、これを基に、19年9月の国土交通省の記者発表で公表した。改訂後の計画は、19年10月1日施行される。米代川水系の河川整備計画は、19年9月の国土交通省の記者発表で公表された。改訂後の計画は、19年10月1日施行される。

地域住民の意見公募
 国土交通省は、19年水害を受け、米代川水系の河川整備計画を改訂し、19年9月の国土交通省の記者発表で公表した。改訂後の計画は、19年10月1日施行される。米代川水系の河川整備計画は、19年9月の国土交通省の記者発表で公表された。改訂後の計画は、19年10月1日施行される。

平成21年9月3日(木) 秋北新聞(2面)

平成21年9月2日(水) 北鹿新聞(6面)

国土交通省能代河川国道事務所は、米代川水系の河川整備計画を改訂し、19年9月の国土交通省の記者発表で公表した。改訂後の計画は、19年10月1日施行される。米代川水系の河川整備計画は、19年9月の国土交通省の記者発表で公表された。改訂後の計画は、19年10月1日施行される。

平成21年9月6日(日) 北羽新報(2面)

国土交通省能代河川国道事務所は、米代川水系の河川整備計画を改訂し、19年9月の国土交通省の記者発表で公表した。改訂後の計画は、19年10月1日施行される。米代川水系の河川整備計画は、19年9月の国土交通省の記者発表で公表された。改訂後の計画は、19年10月1日施行される。

平成21年9月24日(木) 秋田魁新報(20面)

平成21年9月13日(日) 大館新報(2面)

実 施 状 況

○市町村広報誌への掲載

米代川の川づくりアンケートにご協力ください

国土交通省能代河川国道事務所
調査第一課 ☎70-11176

国土交通省では、おむね30年間の河川整備目標と整備内容を定めた「米代川水系河川整備計画（国の管理区間）」を策定中です。策定にあたっては、人に親しまれる川のあり方、洪水時の危機管理のあり方などについて、流域に住む皆さんのご意見をいただきながら進めていきます。



計画（素案）をご覧ください。いた上で、ご意見をお寄せください。詳しくは、お問い合わせいただくと、ホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/noshir/o/> をご覧ください。

計画（素案）の閲覧・配布
・市役所道路河川課（第二庁舎）
・能代河川国道事務所および各出張所

意見募集期間 9月30日(水)まで



広報のしろ79号 P4

約24,000戸

米代川の「川づくり意見」募集

今後30年の米代川の整備計画を考えていくため、河川整備計画素案の閲覧と住民の皆さんの意見を募集します。閲覧場所 市建設部都市計画課、能代河川国道事務所（能代市）

締切 9月30日(水)

問 能代河川国道事務所

☎0185-70-1176

広報おおだて P21

約31,000戸



光と草、思い出の夏



米代川の川づくりアンケート

国土交通省では、米代川の概ね30年の川づくり計画を策定中です。そこで、流域に住む皆様からの意見を参考にさせていただくために、米代川水系河川整備計画案の閲覧と住民意見の募集をしています。

募集期間 9月30日(水)まで

閲覧場所 北秋田市建設課 森吉庁舎 / 能代河川国道事務所及び出張所 ※ホームページもご覧ください

問 能代河川国道事務所

☎0185-70-1176

広報きたあきた P23

約14,000戸



先祖の供養と郷土愛を捧ぐ伝統行事
～第3回聯合川まつり～

実施状況

○地域のイベントでパネル展を開催
パブリックコメントへのアンケートを実施



平成21年9月12日
能代市 おなごり祭り

**米代川のこれからの川づくりについて
ご意見をお聴かせ下さい**

～米代川水系河川整備計画変更※(素案)について～
「米代川のこれからの川づくり」として変更する米代川河川整備計画について、地域のみなさんの貴重なご意見をお寄せ下さい。

添付のハガキを用いて、ご意見をお聴かせ下さい

国土交通省 能代河川国道事務所
国土交通省 森吉山ダム工事事務所

※河川整備計画とは、河川法の三つの目的である「治水」「利水」「河川環境の保全」が総合的に達成できるよう、今後の川づくりについて具体的に示す計画であり、法律で定められたものです。

調査第一課 行

性別 男 女 年齢 代

お住まいの _____ 県 _____ 市・町・村
 地域 _____ 丁目・町・字

※住所を記入してください

ご住所 _____
 ご氏名 _____

※いただきました個人情報とご意見等については、米代川水系河川整備計画変更以外に使用することはありません。

選択式回答

記述式回答

回答にさい、てのおねがい
 1. 回答欄にし、該当する項目に☑マークをご記入ください。
 2. 「その他」と回答される場合は、その具体的な内容を各回答欄にご記入ください。

Q1 ① ② ③ ④ ⑤
 ⑥ その他

Q2 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦
 ⑧ その他

Q3 ① ② ③ ④
 ⑤ その他

Q4 ① ② ③ ④ ⑤
 ⑥ その他

Q5 ① ② ③ ④
 ⑤ その他

Q6 自由意見をお書き下さい。

アンケートの目的

目 的

・選択式と自由記述式アンケートにより「米代川に対する地域住民の意見や要望」などをとりまとめ、整備計画本文に反映させることが目的。
(注)選択式アンケートは複数回答とした。

Q1：次にあげる**米代川水系河川整備計画の取り組み**の中で、あなたが関心を持った内容を選び、番号を記入してください。(複数回答可)

Q2：次にあげる**米代川の治水対策**の中で、あなたが重要だと思う対策の番号を記入してください。(複数回答可)

Q3：次にあげる米代川の抱える**水利用に関する課題**の中で、あなたが重要だと思う内容を選び、番号を記入してください。(複数回答可)

Q4：次にあげる**環境保全対策**の中で、今後充実させてほしい項目を選び、番号を記入してください。(複数回答可)

Q5：米代川の**住民参加・地域連携**の項目の中で、あなたが参加してもよいと思うものを選び、番号を記入してください。(複数回答可)

Q6：その他、米代川について意見がございましたら、ご記入ください。

アンケート結果の整理方針と反映

米代川に対する意見・要望などを次のようにしてまとめた。

選択式回答の集計・整理

- 選択式の質問は、治水、利水、環境、維持管理、住民参加などの項目について伺った。
- 意見を集計することで米代川への総意や傾向などを把握。
- 流域全体、上流・下流ごとに意見を整理。

記述式回答の分類・整理

- 自由に記述された意見を選択式と同様に治水、利水、環境、維持管理、住民参加、その他などに分類・整理。

意見の集約・整理

- 具体的な意見が示されている記述式と選択式の意見を併せ『米代川に対する全体の意見』として集約・整理。

本文(案)への反映の検討

- 「意見の集約・整理」の結果と整備計画素案本文とを照らしあわせ、内容が網羅されているか確認。
- 必要に応じて『米代川水系河川整備計画素案』を加筆・修正して、原案(案)を作成する。

本文(案)への追記

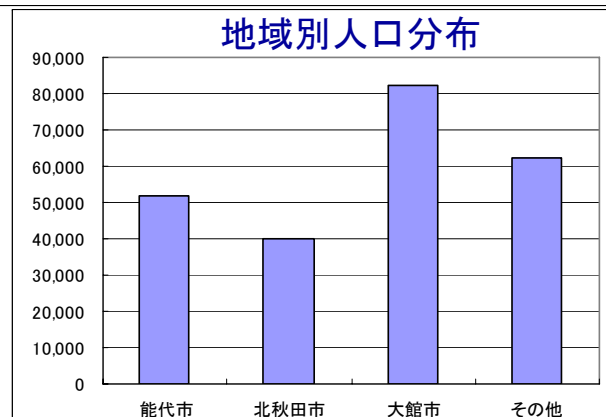
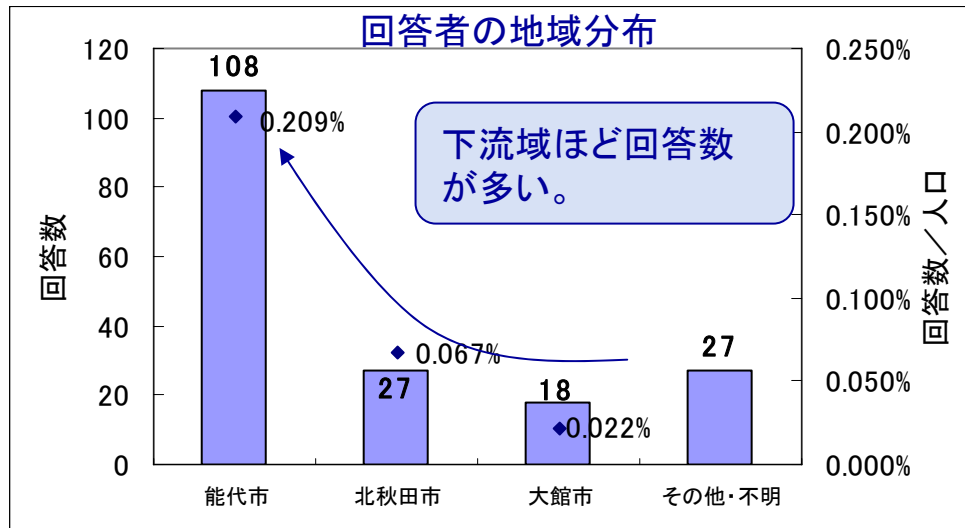
- 原案(案)を学識者懇談会へ提示し、意見を伺う。

アンケートの集計・整理

回答者の概要

地域分布

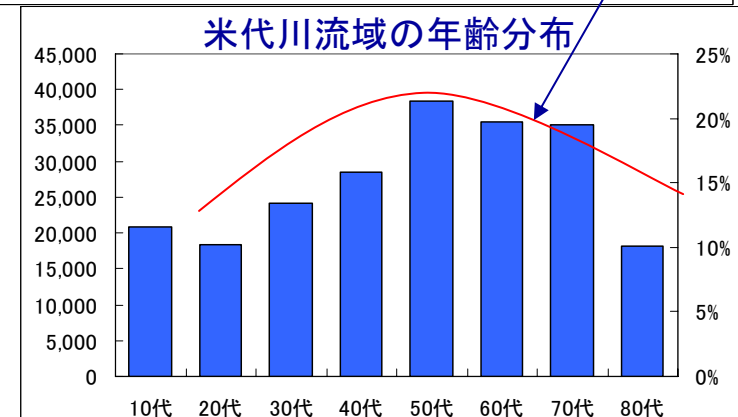
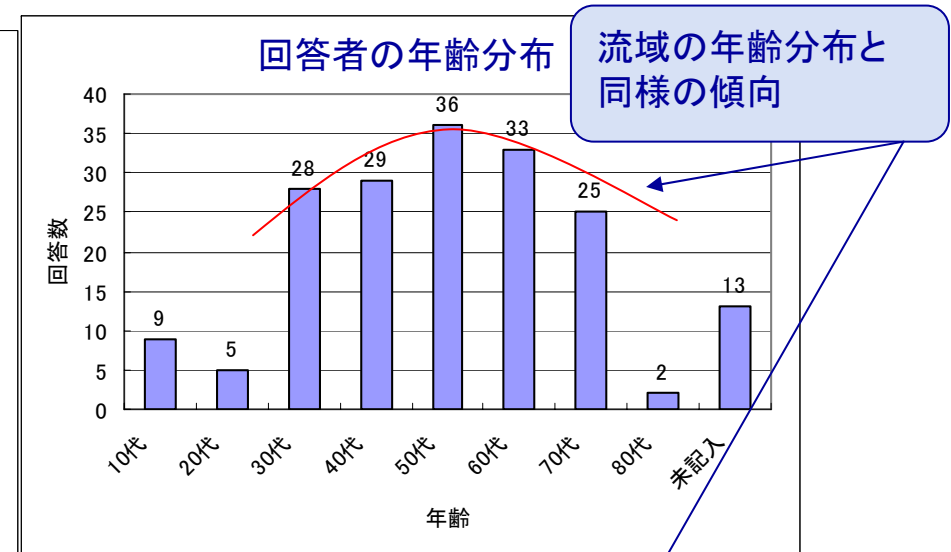
下流域ほど回答数が多い。



(其他は鹿角市、藤里町、小坂町、上小阿仁村)

年齢分布

流域内の年齢分布と同様の傾向が見られる。

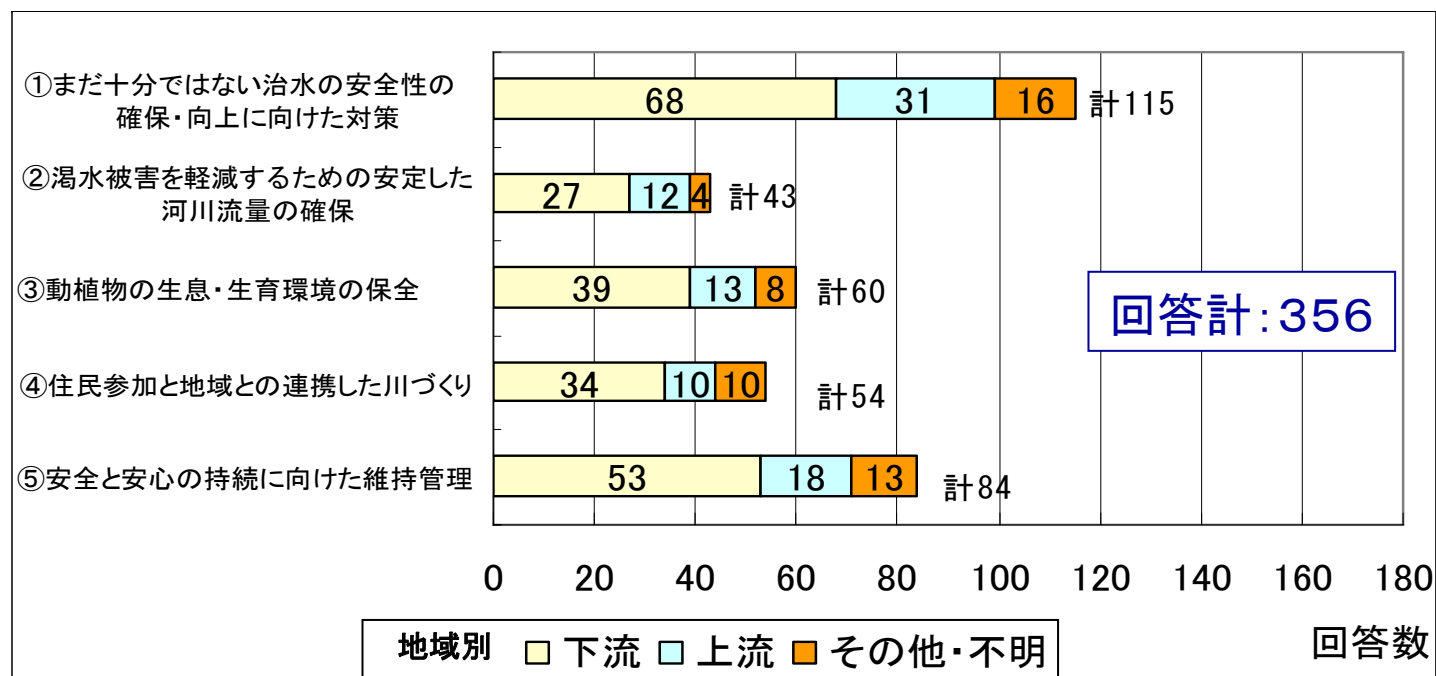


選択式アンケートの集計・整理 (1)

Q1：次にあげる米代川水系河川整備計画の取り組みの中で、あなたが関心を持った内容を選び、番号を記入してください。(複数回答可)

- 整備計画の取り組みへの関心は「①治水の安全性に関する項目」115件、「⑤維持管理」84件、「③環境」60件、「④住民参加」54件、「②湧水被害の軽減」43件であった。
- 地域別の回答傾向は、ほぼ同様であった。

◇米代川では、「治水の安全性」「維持管理」の関心が高い。一方で、関心の低い「湧水被害の軽減」については、地域住民へのアピールが必要である。

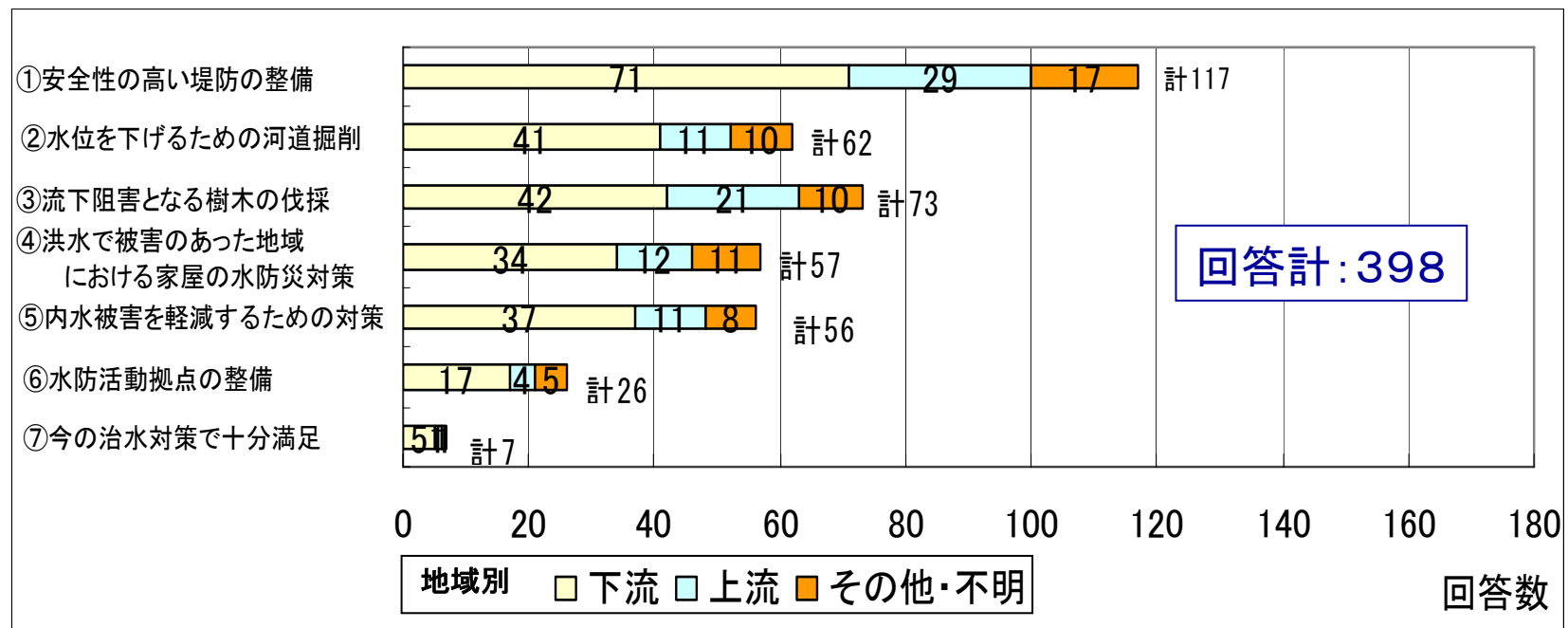


アンケートの集計・整理 (2)

Q2：次にあげる米代川の治水対策の中で、あなたが重要だと思う対策の番号を記入してください。(複数回答可)

- 治水対策で「①安全性の高い堤防の整備」117件が最も多い。「⑦今の治水対策で十分満足」は7件と少ない。
- 地域別の回答傾向は、ほぼ同様である。

◇米代川流域全体で、治水対策はまだ不十分との意見であった。対策としては、「安全性の高い堤防整備」や「樹木の伐採」を重要視している。

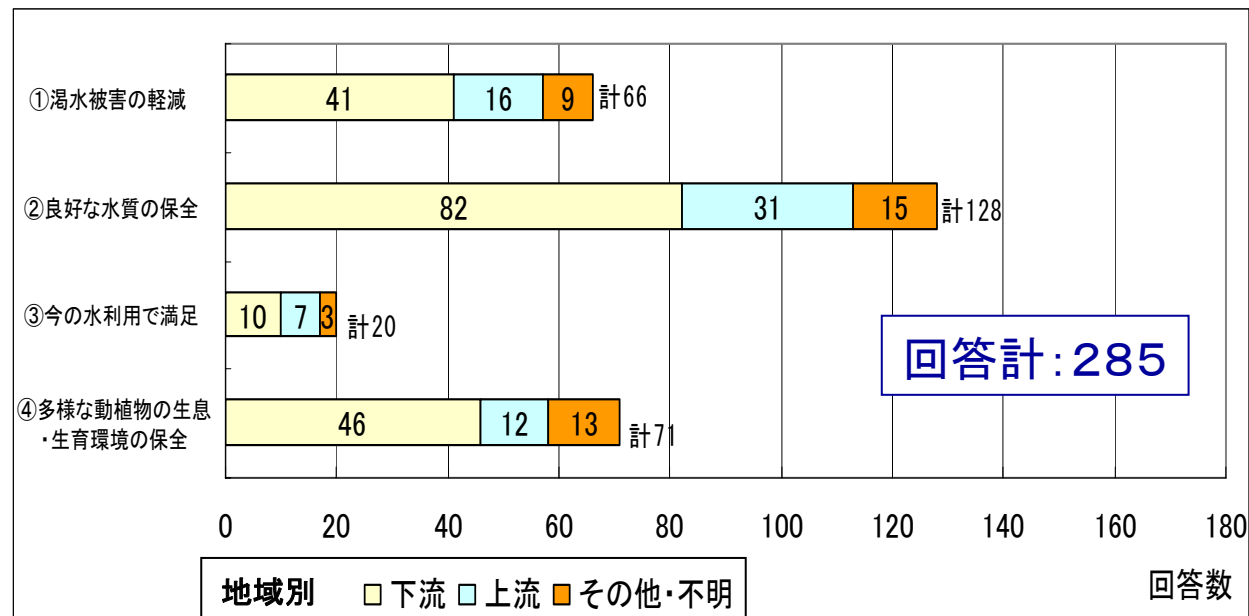


アンケートの集計・整理 (3)

Q3：次にあげる米代川の抱える**水利用に関する課題**の中で、あなたが重要だと思う内容を選び、番号を記入してください。(複数回答可)

- 水利用に関する課題では「②良好な水質の保全」128件が最も多く、「④多様な動植物の生息環境の保全」71件、「①渇水被害の軽減」66件である。「③今の水利用で満足」は20件と少ない。
- 地域別の回答傾向は、ほぼ同様である。

◇米代川流域全体で水利用の満足度は低く、「良好な水質の保全」や「多様な動植物の生息環境の保全」、「渇水被害の軽減」などを重要視している。

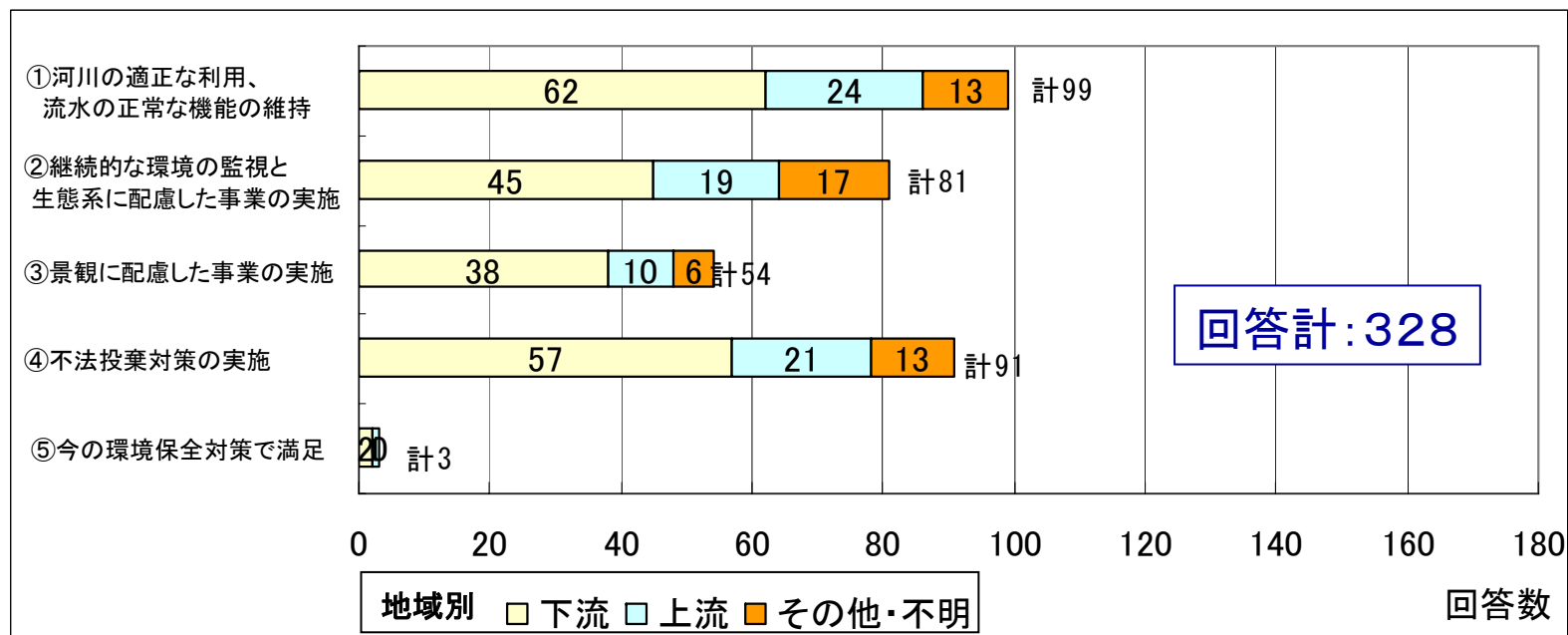


アンケートの集計・整理 (4)

Q4：次にあげる**環境保全対策**の中で、今後充実させてほしい項目を選び、番号を記入してください。(複数回答可)

- 「①河川の適正な利用、流水の正常な機能の維持」99件、「④不法投棄対策の実施」91件、「②継続的な環境の監視と生態系に配慮した事業の実施」81件、「③景観に配慮した事業の実施」54件であった。一方「⑤今の環境保全対策で満足」は3件と少ない。
- 地域別の回答傾向は、ほぼ同様である。

◇現在の環境保全に対しての満足度は低い。環境保全対策の各項目について、充実すべきという意見であった。

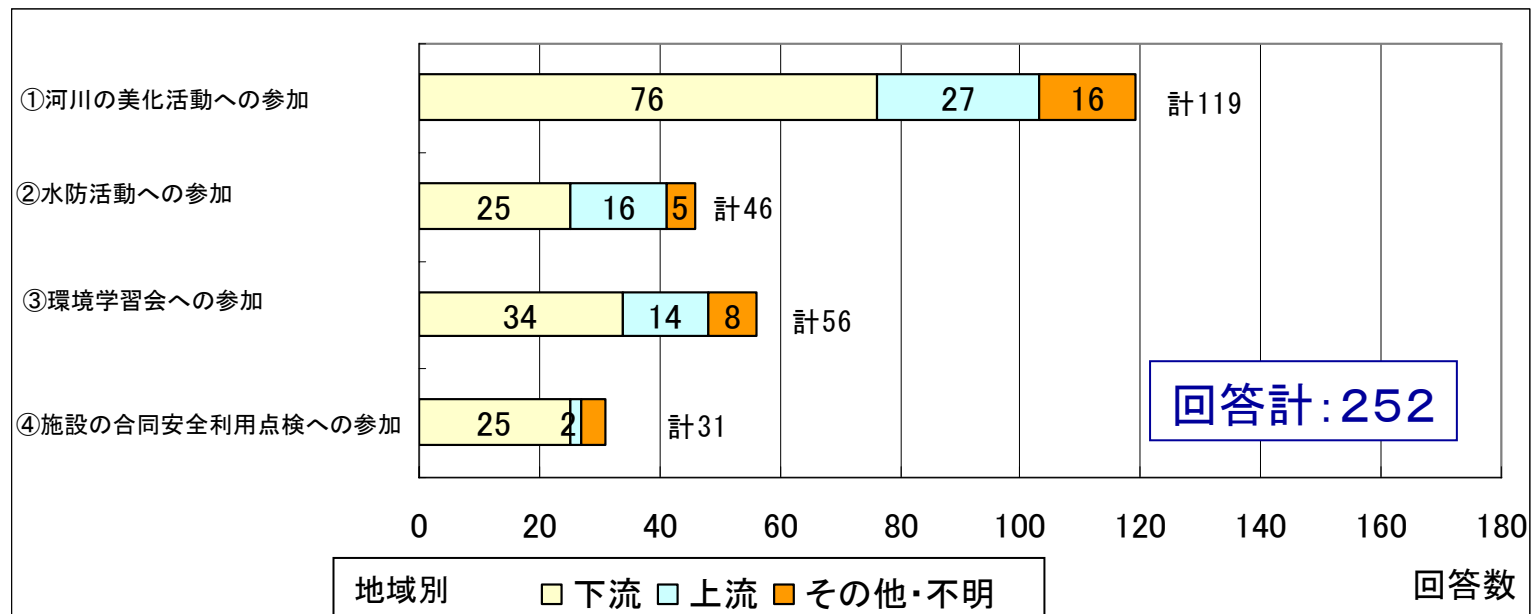


アンケートの集計・整理 (5)

Q5：米代川の**住民参加・地域連携**の項目の中で、あなたが参加してもよいと思うものを選び、番号を記入してください。(複数回答可)

- 住民参加について、「①河川の美化活動への参加」が119件、「③環境学習会」56件、「②水防活動への参加」46件、「④施設の合同安全利用点検への参加」は31件と最も少ない。
- 地域別の回答傾向は、ほぼ同様である。

◇流域住民の「河川の美化活動」に対する参加意識は高い。その他「施設の合同安全利用点検」等、参加へのアピールや地域との連携が必要である。

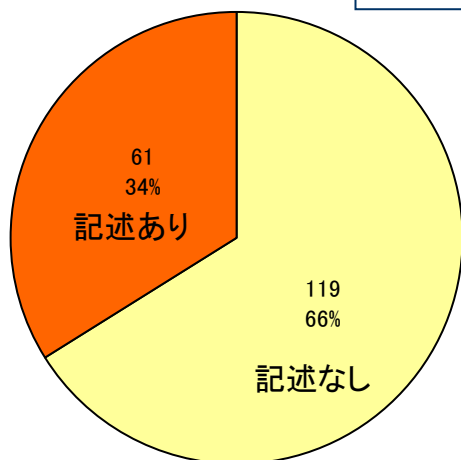


記述式アンケートの分類・整理

各質問毎に自由意見を記述する欄を設けた結果、180通中61通（34％）に自由意見の記述があった。

記述回答
61通

- 自由意見を選択式と同様「治水」「利水」「環境」「維持管理」「住民参加」「その他」に分類した。（ハガキ61通に100項目の記述があった）
- さらに、これら100項目の意見を『整備計画（素案）の構成』に沿って、重要事項の漏れや表現など加筆・修正の必要性を確認した。



分類（選択式と同じ）

- 治水 33件
- 利水 6件
- 環境 28件
- 維持管理 15件
- 住民参加 11件
- その他 7件

分類	整備計画本文構成					その他
	概要	基本理念	現状と課題	整備の目標	整備の実施	
治水	0	4	0	0	23	6
利水	0	0	0	2	4	0
環境	0	0	2	16	9	1
維持管理	0	0	3	1	10	1
住民参加	0	1	1	0	7	2
その他	0	0	0	0	0	7

回答内容を細分類すると右表のようになる。

	治水	利水	環境	維持管理	住民参加	その他					
安全安心	4	濁水	3	生息生育	5	樹木管理	7	美化活動	4	その他	7
内水	6	早期発現	1	空間整備	8	ゴミ問題	6	住民参加	7		
堤防強化	3	その他	2	多自然	2	その他	2	その他			
集中豪雨	2			水質改善	8						
河道管理	5			広報活動	3						
河川改修	1			その他	2						
早期発現	5										
その他	9										

記述式アンケートの分類・整理

治水に関する自由記述意見の整理

堤防を強化して欲しい。

内水被害対策をして欲しい。

近年の集中豪雨に適応した対策をして欲しい。

一級河川の米代川が洪水で浸水するのは困ります。住民へ不安を与えないために早急に安全性を確保して欲しい。

「洪水時の安心・安全の確保が重要」とする意見に代表されるように、河道の掘削、堤防整備および強化、中州の土砂撤去、樹木伐採などの具体的な治水対策の推進を求める意見が多い。

その一方で、市民と市・県・国との連携強化、市民にわかりやすいパンフレットを求めるなど、分かりやすさを指摘する意見が寄せられた。

市民、市、県、国の連携を強固にさせていただき、安全安心の川づくりをして欲しい。

河川事業は国民の生命・財産を守るための直接的な事業と考えられます。

中州などの土砂撤去や樹木伐採をして欲しい。

洪水時などの適切な対応が分かるように、市民へ向け分かりやすいパンフレットを作成し、周知して欲しい。

記述式アンケートの分類・整理

利水に関する自由記述意見の整理

稲作にとって代かき期には大事な川。
雪不足による水不足がとても不安。

地域の重要な生活基盤である農業に
関連し、渇水を危惧する意見が寄せら
れた。

早く流水の正常な機能維
持をしてもらいたい。

渇水対策として、山に植樹し、
保水力を高めてはどうか。

記述式アンケートの分類・整理

環境に関する自由記述意見の整理

水がおいしくない。
生活排水の管理をして欲しい。
川のにごりを除去して欲しい。

ヤツメウナギやシロウオなど産卵
できるように、動植物の生息生育
環境の良い河川にしてほしい。

水質の改善や動植物の生息環境
の保全に関する意見が寄せられた。
また、河川の空間整備に関する意
見が目立ち、重要な生活空間として
意識していることが伺えた。
また、米代川の良さを全国にア
ピールして、多くの人に来てもらいた
いなどの意見が寄せられた。

公園や散策路等を
つくって欲しい。

過剰なコンクリート人工
物を廃して、自然河川の
美しさを回復してほしい。

とても美しい環境で暮ら
すことが出来ております。

人々がつどい、子供たちから高齢
者まで、安心して安らげる場所、
川遊びなどができる場所として欲
しい。

昔からの伝統を再現し
て、人々が集まるような
イベントをやって欲しい。

米代川の良さを全国的に
アピールして、多くの人に
来てもらいたい。

記述式アンケートの分類・整理

維持管理に関する自由記述意見の整理

樹木や草の繁茂が激しいので、伐採して欲しい。

親水性を高めるため、草木を伐採するべき。

草木の伐採が河川美化に繋がる。

景観、釣り、レジャーなどの親水性と洪水被害防止を目的とした**樹木伐採**や洪水後の**塵芥の処理**や**不法投棄対策**に関する要望が寄せられた。

不法投棄の監視、管理強化。

計画的な維持管理の推進が心強い。

除草やゴミ処理など、阿仁川やその他の河川も国が管理して欲しい。

洪水で流れてくるゴミの処分をして欲しい。

記述式アンケートの分類・整理

住民参加に関する自由記述意見の整理

住民が参加しやすい方法や意識を向上させる方法を考えて欲しい。

不法投棄対策として、「民間巡視員」(ボランティア)を任命してはどうか。

沿川町内会と連携して、堤防のクリーンアップとうの参加を呼びかける。(川に関心を持たせるため)

米代川の**美化活動**に関する意見が目立った。
不法投棄対策としての民間巡視員や、洪水後のゴミを住民参加で清掃する計画を立ててはどうかなど、住民参加に対する**意欲的な意見**が寄せられた。

米代川の桜植樹を市と地域住民連携して行われているが、今年も延長して景観に努めて欲しい。

洪水の後はゴミが河川敷の樹木に引っかかり見苦しい。住民参加で清掃する計画を立てたらどうか。皆で自然を守る意識が高まると思う。

意見の集約・整理

アンケートの意見を集約・整理すると、

◇平成19年出水や平成21年出水を受けたこともあり『治水に対する高い関心』がある。また、『早期に安心・安全の確保を求める』期待も感じられた。同時に環境に対する関心も高く、一部には『人工的でない美しい自然河川を可能な限り保全して欲しい』など意見があった。

◇生活排水の処理、にごりのない水、おいしい飲料水など『きれいな水』に対する関心が高い。
住民による『河川美化活動』への参加意欲の高さや行政に対するインフラ整備の要望などから、住民と行政との協働による川づくりへの期待の高さが伺える。

◇米代川を重要な生活空間として意識した意見が多く、『洪水後のゴミ処理』『不法投棄』『樹木の伐採』など『日常の維持管理』に対して期待していることが伺える。

本文(案)への反映について

本文への追加を検討する項目

【治水】【利水】【維持管理】【住民参加】について

米代川水系河川整備計画(素案)で述べられている内容と一致する意見が多く寄せられている。特に本文の追加変更はおこなわないものとする。

【環境】水質について

原則、本文で、米代川水系河川整備計画(素案)で述べられている内容と一致する意見が多く寄せられている。

ただし、水質に関して本文には水質状況の把握について記載があるが、水質の改善に関するコメントや水質調査結果の公表方法などの記述が無いため、本文の追加を検討する。

◆キーワード: 水質改善、生活排水

→観測結果の活用や水質の保全・改善などに関する記述の追加を検討する。

本文(案)の追加

水質改善

6.2.3 河川環境の整備と保全に関する事項

(2) 水質の保全・改善(修正)

定期採水による分析及び水質自動観測装置により、流域の水質状況を把握します。~~するとともに、観測結果の情報提供、共有化を行います。また、必要に応じて関係機関と連携を図り、水質改善の検討を行います。~~

① 水生生物調査

流域内の小・中学生、市民の方々が川に入り、直接水生生物の生息状況を調査することにより、河川の水質を把握するとともに、水生生物調査を通じて川と親しみながら、河川愛護、水質保全等への関心を高めてもらうことを目的として継続的に実施します。

② 水質改善の~~啓発~~取り組み(修正)

水質汚濁の防止に向け、水質事故マップの作成・配布や米代川沿川の小学児童を対象に「川をきれいにする児童図画」を募集する等、より多くの人たちに河川愛護や水環境の大切さを理解してもらう事を目的に啓発・広報活動を継続的に実施します。

自由記述意見 一覧表

No	自由意見	分類	グルーピング	事務所としての考え方
1	治水にあたっては、洪水による被害が発生しないような安全性の確保が重要と考えます。	治水	流域住民が安心して生活できるよう、洪水による被害が発生しないような安全性の確保が重要と考えます。	米代川河川整備計画は、その大きな柱の一つとして「安全、安心の川づくり」を掲げており、今回の変更においても、これまでに発生した洪水被害等を踏まえ、水害や濁水被害のない川づくりを目指しています。 原案P23：川づくりの基本理念
2	流域住民が安心して生活できるよう、洪水被害のない治水対策が第一だと思います。	治水		
3	水害の安全に注意願いたい。	治水		
4	住民に安全を！	治水		
5	内水被害対策の整備。 おきたときの瞬即な対応。 周囲の環境もあるがまず生命を守ること。	治水		
6	内水対策でポンプ等で安全安心な米代川の維持を。	治水		
7	早川水門を閉めた後、排水ポンプの能力が全然足りない。至急、改良してほしい。（家屋が浸水する。能代市松長布地内が特にひどい。）	治水		
8	洪水で被害を受けそうな時の内水くみ上げ等早急に出来る防災対策の実施	治水		
9	支流の悪戸川の水門に付けているポンプ心強いものがありますが、ポンプを本流の水位によってストップすることのないように堤防を高くしてほしい。47年の水害にあい今年の9月洪水とても心配しました。	治水		
10	堤防の強化、そして内水被害のないようにお願いいたします。	治水		
11	既存の堤防等の強化	治水	堤防を強化して欲しい。	これまでの高さや幅等充実による量的整備（堤防断面確保）に加え、浸透に対する安全性点検等を実施し、安全性が確保されていない堤防には必要に応じた対策を実施するなど、質的整備も推進することとしています。 原案P55：既設堤防の浸透に対する安全性向上
12	年々、異常気象で集中豪雨、年間の雨量の増加が目に見えているのに、未だに米代川の治水対策は遅れています。どうか二度と47年のように水が氾濫しないよう、堤防の強化、河川の水位を下げる対策をお願いします。	治水	近年の集中豪雨に対応できるような治水対策を望みます。	治水対策については、水系のバランスを確保しつつ本計画に基づいて計画的に整備を図るとともに、危機管理体制の強化や地域への支援等を行います。また、近年の局地的な豪雨や将来の気候変動、あるいは想定を超えるような状況への対応についても検討を進めていくこととしています。 原案P43：整備の目標 原案P96-105：危機管理体制の強化 原案P107：長期的な目標の達成に向けた調査・検討
13	近年の集中豪雨に対応できるような治水対策を望みます。恒常的に浸水する地域の抜本的な対策を望みます。	治水		
14	中洲をなくする	治水		
15	米代川内の土砂の撤去、	治水	中州等土砂の除去や流水阻害となる樹木伐採を実施してほしい。	河道形状の変化については、河床高の上昇・低下の傾向、河岸侵食や局所洗掘の状況、砂州の動き、河道内樹木群の成長傾向等を監視していきます。これらの変化により、河道の流下能力不足を招き、施設機能に支障を及ぼす恐れが生じた場合は、適正な河道断面を確保し、河川管理施設が常に機能を発揮できるよう堆積土砂撤去等を実施します。 河道内の樹木は、生態系を育む重要な空間である一方、洪水時の流水の阻害等、悪影響を及ぼす場合もあります。このため、樹木の成長や繁茂の状況を定期的に調査・監視するとともに、必要に応じて樹木の伐採を行い、河道内樹木の管理に努めます。 原案P56：河道掘削 原案P82-94：河川の維持管理
16	能代橋近く（上流）に土が溜まり樹木が生えているのが心配。	治水		
17	最近増えている米代川下流域の洪水被害の対策は早急に行ってもらいたいが、人工物を川に入れて川の流れを変えるのではなく、河川の中央部に生えている木の伐採など、障害物を除去する方法で整備してもらいたい。	治水		
18	従来の築堤（堤防高と幅員）や河道掘削と流水阻害となる樹木伐採との整備を実施してほしい。	治水	—	当該地区は県管理区間に位置するため、本整備計画（案）の対象区間とはなっておりませんが、秋田県の「北秋田圏域河川整備計画（平成18年3月策定）」の中で整備対象地区となっています。いただいたご意見について河川管理者である秋田県へお伝えしたところ、次のような回答をいただいております。 「秋田県では当該区間につきまして、平成22年度に河川改修工事を実施する予定で進めており、早期氾濫解消に努めてまいります。」
19	私の町内は下内川と長木川の合流地にあり、三年に一度は水害です。今年7月19日にも私の田地は水害があり大変困っています。下内川の沼館上下の無堤防地をぜひ拡幅整備してもらいたい。	治水		
20	各工事の早期の効果発現をお願いします。	治水	一級河川の米代川が洪水で浸水するのは困ります。住民に不安を与えないために早急に安全性を確保して欲しいと思います。	治水対策については、水系のバランスを確保しつつ本計画（案）に基づいて計画的に整備を図ります。また、今回の整備計画（案）で新たに追加された家屋等の浸水対策などの緊急的な対策については、今後の洪水の発生状況等を踏まえつつ、必要に応じて実施し、地域の安全の確保に努めます。 原案P43：整備の目標 原案P64：家屋等の浸水対策
21	一級河川の米代川が洪水で浸水するのは困ります。住民に不安を与えないために早急に安全性を確保して欲しいと思います。	治水		
22	19年の洪水後、米代川が大変整備されてきていますが、引き続きまだ行っていないところをやってもらいたいと思います。	治水		
23	自宅から米代川までは距離がある為、水害の心配をしたことはありませんが川沿に暮らす方は雨が降るたびに不安だと思います。早くに計画の実施、完成を望みます。	治水		
24	堤防の整備の必要性は、災害時に初めて痛感するという側面があります。一住民として肅々とした整備推進を望みます。	治水	—	—

自由記述意見 一覧表

No	自由意見	分類	グルーピング	事務所としての考え方
25	洪水時などの適切な対応が分かるように市民向けに分かりやすいパンフレットなどを作成して周知してほしい。	治水	洪水時などの適切な対応が分かるように市民向けに分かりやすいパンフレットなどを作成して周知してほしい。	今後の災害発生に備え、浸水情報や避難地、避難路の位置等を具体的に示した洪水ハザードマップの整備する自治体への支援や情報提供を進めるとともに、自治体や地域住民との連携や協力等、住民の方々も含めた広報や体制づくりに努めます。 原案P102：ハザードマップ作成支援 原案P105：流域の連携（自助・共助・公助）
26	公共事業が批判される昨今、河川の事業は、国民の生命・財産を守るための直接的な事業と考えられます。今後は、より一層の国民に向けた説明（アピール）が必要と考えます。	治水	河川の事業は、国民の生命・財産を守るための直接的な事業。より一層の国民に向けた説明（アピール）が必要。	本計画（案）に基づく各事業を今後推進するにあたり、引き続き各地域の方々のご理解とご協力をお願いすることはもちろんのこと、機会ある毎に河川事業の必要性等の説明に努めます。
27	市民、市、県、国の連携を強固にいただき、安全安心の川づくりをしてほしい。	治水	市民、市、県、国の連携を強固にいただき、安全安心の川づくりをしてほしい。	平成19年9月洪水を契機とした沿川自治体、秋田県、国の連携による「総合的な治水対策」をはじめとして、整備計画の事業推進にあたっては、住民の方々や関係機関との連携して、安全安心の確保に努めます。 原案P106：住民参加と地域との連携による川づくり
28	災害防止対策については大変感謝しております。	治水	度重なる水害に苦勞している地域の住民の要望に答えていることを実感。災害防止対策については大変感謝。	平成19年洪水での被害に見られるとおり、治水対策はまだ不十分です。治水対策については、今後も引き続き、水系のバランスを確保しつつ本計画（案）に基づいて計画的に整備を図ります。
29	少しずつ強くなっているような感じがする。	治水		
30	治水の安全確保に大変よく努力されていると思います。	治水		
31	度重なる水害に苦勞している地域の住民の要望に答えていることを実感しています。ご苦勞様です。	治水		
32	コンクリート護岸を復活させたほうがよい。それでも草木は生えてくる。環境団体を恐れる理由は何か？	治水		
33	川を治める者は、国を治める。草木が繁茂しては、川を治めることができない。川に姿に生態系を作らない事！	治水	—	コンクリートで河岸を防護することにより、河川環境(生態系等)に悪影響を及ぼしている事例もあることから、国土交通省では「多自然川づくり基本指針」を定め、河川環境に配慮した川づくりを推進していくことにしています。このため、本計画（案）もその趣旨を踏まえた内容としており、これに沿って、洪水に対する安全の確保を図りつつ、環境にも配慮した整備を進めていきます。 原案P43-51：河川整備の目標に関する事項
34	稲作の代かきには大事な川。冬雪不足でも米代川に水不足なると米ができません。とても不安です。	利水	稲作にとって大事な川。水不足なるととても不安です。	米代川の流水の正常な機能を維持するために必要な流量は、河川整備基本方針（H14年4月策定）で、二ツ井地点において概ね45m ³ /sと定められています。この達成に向けて、森吉山ダムの建設を推進し、関係機関と連携した水利用調整等に努めます。 原案P48：渇水被害の軽減 ※流水の正常な機能を維持するため必要な流量（正常流量） 現在の利水状況及び動植物の保護・漁業、水質、景観等を考慮した場合の必要な流量
35	混合林の育成。保水力を高める。	利水	渇水対策として保水力を高めるように山に植樹してはどうか。	本計画（案）は、河川整備の具体的内容を定めるものであり、山への植樹等は治水・利水にとどまらず、水系全体の水循環、物質循環に係わるものです。別の機会に議論が必要になると考えています。
36	渇水対策は山に木を植えること。	利水		
37	水位を下げる掘削工事について、何十年来安全な地下水を飲んでおられるわけですが、川底が下がると水道管も再度打ち込む必要となる	利水	水位を下げる掘削工事について、何十年来安全な地下水を飲んでおられるわけですが、川底が下がると水道管も再度打ち込む必要となる	本計画（案）で予定している河道掘削は平水位以上を掘削し、洪水時の水位を低下させるものであるため、平常時の水位には影響しません。 原案P56：河道掘削
38	早く流水の正常な機能維持してもらいたい	利水	早く流水の正常な機能維持してもらいたい	米代川の流水の正常な機能を維持するために必要な流量は、河川整備基本方針（H14年4月策定）で、二ツ井地点において概ね45m ³ /sと定められています。この達成に向けて、森吉山ダムの建設を推進し、関係機関と連携した水利用調整等に努めます。 原案P48：渇水被害の軽減
39	流水力を利用した産業おこし	利水	—	米代川を流下する流水は、地域の産業など重要な用途に利用されています。河川の流水は限りある資源のため、渇水等により支障が生じないよう、正常流量の確保に努めるとともに、有効利用も図ります。 原案P66-67：河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持
40	ヤツメウナギやシロウオが産卵できる環境。	環境	ヤツメウナギやシロウオが産卵できるように動植物の生息、生育環境の良い河川にしてほしい。	動植物の生息・生育環境の保全に向け、米代川の豊かで優れた自然環境を次世代に引き継ぐ川づくりを目指します。 原案P68-70：動植物の生息・生育環境の保全 原案P106：住民参加と地域との連携による川づくり
41	ハツ目ウナギがとれるように	環境		
42	動植物の生息、生育の良い河川にしてほしい。	環境		
43	特にQ1-3（動植物の生息・生育環境の保全、4（住民参加と地域との連携した川づくり）に力を入れてほしい	住民参加環境	—	コンクリートで河岸を防護することにより、河川環境に悪影響を及ぼしている事例もあることから、本計画（案）に基づく河川整備にあたっては、環境に配慮しつつ整備を実施します。また、河川環境のモニタリングを継続して実施し、影響について把握します。 原案P68-70：動植物の生息・生育環境の保全 原案P72：河川環境のモニタリング
44	川に生態系を作らないことが重要。それが基でねずみが繁殖し、以前は米代川になかったツツガムシ病が発生してしまう。全てをコンクリートで固めても、草木は生えてくる。その程度で充分環境を維持できる。それでちょうどいいくらい。	環境	—	コンクリートで河岸を防護することにより、河川環境に悪影響を及ぼしている事例もあることから、本計画（案）に基づく河川整備にあたっては、環境に配慮しつつ整備を実施します。また、河川環境のモニタリングを継続して実施し、影響について把握します。 原案P68-70：動植物の生息・生育環境の保全 原案P72：河川環境のモニタリング

自由記述意見 一覧表

No	自由意見	分類	グルーピング	事務所としての考え方	
45	米代川は安全で楽しい場所としたい。(つり、川下り等。学習の場)	環境	人々がつどい、子供たち、高齢者でも安心して安らげる場所、川遊びのできる場所として欲しい。	地域の個性やニーズに対応した治水事業の一層の展開を図るため、憩いの場・癒しの場及び学習の場となる人と河川とのふれあいの場の創出など、地域との連携によりハード・ソフト両面から一体的に整備します。川を中心とした歴史・文化や豊かな自然などを活かし、地域の人々の交流ネットワークを築くため、その交流拠点や地域づくりの核となる親水、自然学習、交流・連携などの機能を持つ水辺拠点を関係市町村と連携して整備していきます。また、河川を持つ様々な機能を活かし、川が身近な遊び場、教育の場となるような水辺の整備を行い、河川空間の利用促進を図ります。 原案P50：人と河川のふれあいの場の創出 原案P76-77：河川利用の場としての整備 原案P78-80：水辺のネットワーク整備	
46	安全に川遊びをできるような場所がほしい。(昔は泳いだりしたと聞いたので)	環境			
47	河口付近は夕暮れなど景色がいいので、みんなが集まってくるような整備や施策をお願いします。	環境			
48	河川敷含めて子供たちでも高齢者でも安心して安らぐ事の出来る場所を改めて整備してほしい。	環境			
49	川を利用した公園を造ってください。能代市民プールのあたり	環境			
50	ウォーキングや散歩などに利用できる遊歩道的整備。	環境			
51	子供達学習	環境			
52	川や河川公園などで遊べるものの貸し出し	環境			
53	人工物をできるだけ廃して、自然河川の美しさを回復してほしい。	環境			過剰なコンクリート人工物をできるだけ廃して、自然河川の美しさを回復してほしい。
54	過剰なコンクリートをやめ、自然河川に戻す。	環境			
55	水を飲んでもおいしくない	環境	水がおいしくない。生活排水の管理をして欲しい。川のにごりを除去して欲しい。	米代川の水質に関しては、定期採水による分析及び水質自動観測装置により、流域の水質状況を把握するとともに、観測結果を情報提供していきます。また、必要に応じて関係機関と連携を図り、水質改善の検討を行うこととしています。 原案P74：水質の保全・改善	
56	米代川の水質改善が重要。流域の飲料水、農業用水として活用されている。	環境			
57	人、動植物に対し特に良好な水質の改善策	環境			
58	安心して飲める水をいつまでも。	環境			
59	米代川をきれいにするため、川全体にろ過する？(研究所等専門知識をわかりやすく一般化する)	環境			
60	水質の保全について。いつも銀杏橋の上から川の流れを見ています。(車がないので歩道の通行)が右側半分の流れが「白濁」状態の日が多く見られます。その原因の除去を早く(対象)してほしい。	環境			
61	生活排水の垂れ流し防止	環境			
62	米代川の水質が悪いと思う。生活排水の管理をして欲しいと思う。	環境			
63	昔からの伝統を再現して、人々が集まるようなイベントをやってほしい。全国から人を集めたい。	環境			米代川の良さを全国的にアピールし、多くの人にきてもらいたい。
64	米代川の歴史(名称の由来、過去の災害も含めて)と、優良な水資源としての価値を高める宣伝をしてほしい。	環境			
65	米代川は全国的にも、アユ、サクラマス、川スズキの宝庫として有名で、県外からの釣り人も多い。米代川の水産資源を全国の釣り人にもっとアピールしたい。釣り人にとってライブカメラは非常に便利です。また、米代川水系全域を対象とした共通の遊漁券を作って欲しい(年券は特に)。	環境	米代川のすばらしさのアピールについては、河川管理者としても地域への支援や連携等必要に応じて実施したいと考えています。また、地域の個性やニーズに対応した河川整備の一層の展開を図るため、憩いの場・癒しの場及び学習の場となる人と河川とのふれあいの場の創出など、地域との連携によりハード・ソフト両面から一体的に整備します。 原案P49：河川環境の整備と保全に関する目標 原案P76：河川利用の場としての整備		
66	他人事かもしれない意見だけどきれいな川になってほしい	環境	とても美しい環境で、暮らすことができます。		
67	とても美しい環境で、暮らすことができます。美化活動にも積極的に参加しております。グループホーム等の方も利用しております。	環境			
68	川の中にある木、土地はいらない	維持管理	樹木や草の繁茂が激しいので伐採して欲しい。	河道内の樹木は、生態系を育む重要な空間である一方、洪水時の流水の阻害等、悪影響を及ぼす場合もあります。このため、樹木の成長や繁茂の状況を定期的に調査・監視するとともに、必要に応じて樹木の伐採を行い、河道内樹木の管理に努めます。 原案P82-94：河川の維持管理	
69	川の中州の立木を切ってもらいたい。	維持管理			
70	草木は間引かなくとも数年すれば勝手に生えてくる。草木の伐採こそ、河川の美化に繋がる。	維持管理			
71	河川敷の雑木切ったほうがよいと思う。	維持管理			
72	富根地区の放牧地の立木の伐採をお願いします。	維持管理			
73	動植物の保全といっても、草木の繁茂(治水の安全性の確保に反する)がひどい。伐採すべき。	維持管理			
74	草木を伐採して、釣などのレジャーを通して親水性を高めるべき。草木が繁茂して、川で洗濯ができない。親水性が悪くなる。	維持管理			

自由記述意見 一覧表

No	自由意見	分類	グルーピング	事務所としての考え方
75	阿仁川やその他の川も国が責任をもってしっかり管理してほしい。 ※草刈り、ゴミ処理等	維持管理	草刈り、ゴミ処理等を阿仁川やその他の川も国が責任をもってしっかり管理してほしい。	河川の管理については、現在の法制度等に基づいて実施されています。整備計画も河川法に基づく計画であり、米代川水系のうち、現在、国が管理している区間を対象としています。 ご意見のうち、ゴミ処理などは、水系全体の課題かと思われます。こうした水系全体の課題についても河川管理上重要であると考えており、今後とも関係機関との連携や情報共有等により改善に向けた取り組みを実施していきます。
76	これから上流で300m雨で櫃崎では水田でビニールが流れてくる。19年の水害で	維持管理	洪水時にゴミが流れてくる。また、不法投棄対策を行って欲しい。	増水時に発生する流下ごみ等については、維持管理の一環として塵芥処理等に努めているところですが、河川管理者だけの努力には限界があり、流域全体での連携や取り組みも必要であると考えています。
77	増水時の立木にたまるゴミの処分	維持管理		また、不法投棄の問題に関しては、河川巡視の強化や河川情報カメラの活用により状況把握を行い、悪質な行為の関係機関の通報、車止めの設置等、不法投棄防止対策を講じておりますが、後を絶たないのが現状です。今後も、これまで同様、米代川における不法投棄状況及び不法投棄がもたらす河川景観・環境への悪影響を掲載した「ゴミマップ」等の作成・公表、河川情報カメラ画像の公開など、不法投棄に関する情報提供に努めます。
78	ビニール等が流れてくる	維持管理		
79	罰則を含めた、特に不法投棄の管理強化	維持管理		
80	不法投棄の監視	維持管理		原案P91：不法占用・不法行為等の防止 原案P92：塵芥処理 原案P106：住民参加と地域との連携による川づくり
81	又、草刈等の完全マニュアル化。	維持管理	計画的な維持管理の推進	整備計画（案）に基づく維持管理とともに、「河川維持管理計画（案）」および「河川維持管理実施計画（案）」により、計画的な維持管理を継続的にいきます。
82	安心と安全のための「サイクル型維持管理の日常化の推進が心強く感じられます。	維持管理		
83	きれいな川であって欲しいから	住民参加	地域住民の参加による清掃活動や不法投棄対策として「民間巡視委員」（ボランティア）の任命巡視などを行ってはどうか。	米代川整備計画の大きな柱である住民参加と地域連携を推進し、より良い米代川を継承するため、様々な活動への支援等の取り組みを進めます。 ご意見は、今後の事業実施に際して検討させていただきます。
84	洪水の後は河川敷の樹木にゴミがひっかかって大変見苦しく思います。これは地域住民の参加で清掃を行う計画を立てたらどうでしょうか。皆で自然を守る意識が高まると思います。	住民参加		原案P106：住民参加と地域との連携による川づくり
85	不法投棄対策として「民間巡視委員」（ボランティア）の任命巡視。	住民参加		
86	年1回、沿川（堤防に近接町内）町内会と連携して、堤防のゴミ拾い等の参加を呼びかける（川に関心を持たせるため）	住民参加		
87	米代川（中川原地区）の桜植樹を市と地域住民連携して行われているが、今年も延長して景観に努めてほしい。	住民参加	住民参加がしやすいよう、また、意識を向上させるための方法を考えて欲しい。	
88	地域住民の意識の向上	住民参加		
89	住民参加の具体的方法も住民の年齢構成ピラミッドを考えて参加しやすい誘いの方法も考えたいですね。	住民参加		
90	体調がよいときに参加したい。	住民参加		
91	堤防河川敷を含めた公園化（憩い・運動・その他）への④（住民参加と地域との連携した川づくり）⑤（安全と安心の持続に向けた維持管理）への参加連携の推進の方法。	住民参加		
92	船に乗って河川専門のボランティアチームを作る（能代市長ががんばってください）	住民参加		
93	参加しない	住民参加		
94	経費をかけず（財源）保全の方法をもっと模索してください。	その他	経費をかけない方法をもっと模索してください。	整備計画（案）に基づき、重点的、効果的、効率的な事業の実施に努めます。また、コスト縮減についても引き続き検討して参ります。 原案P107：河川整備の重点的、効果的、効率的な実施
95	自然の川と造られた川の安全効果の情報提供も。	その他	自然の川と造られた川の安全効果の情報提供もして欲しい。	整備計画の実施に関して、様々な機会を捉え、より分かりやすく情報発信等に努めるとともに、誰でも気軽に各種情報収集や意見・要望を出せる体制づくりに努めます。
96	自治体の行政の移管できるものがあれば移管	その他	自治体の行政の移管できるものがあれば移管すべきだと思う。	
97	このアンケートを集計した後どのように活用されるのか疑問に思いました。目的がよくわからないで回答しています。すみません	その他	パンフレットがわかりづらく、また、このアンケートを集計した後どのように活用されるのか疑問に思いました。	原案P91：不法占用・不法行為等の防止 原案P93：河川愛護の啓発
98	米代川の整備は必要とは思いますが、パンフレットがわかりづらく、意見を本当に聴きたいのか疑問に思っています。	その他		原案P106：住民参加と地域との連携による川づくり
99	許せない一部の人々	その他	—	
100	米代川は遠い	その他	—	